

2006年9月14日

栃木、鹿沼、日光方面から都区内のおでかけに、おトクな往復きっぷ

「おはよう東武・JR都区内フリーきっぷ」を 期間限定で新発売！！

《往路の特急は「スペーシアきぬがわ2号」の指定席利用限定》
JR・東武直通特急と都区内のJR線フリーがセット

東日本旅客鉄道株式会社
東武鉄道株式会社

JR東日本（本社：東京都渋谷区、社長：清野智）と東武鉄道（本社：東京都墨田区、社長：根津嘉澄）では、JR・東武直通特急の利用促進を図るため、栃木・鹿沼・日光方面から東京都区内のお出かけに、おトクな往復きっぷ「おはよう東武・JR都区内フリーきっぷ」を2006年11月1日（水）～2007年3月31日（土）までの期間限定で発売します（前売開始は10月1日より）。

この往復きっぷは、JR・東武直通特急の東武線内停車駅である「東武日光」「鬼怒川温泉」「下今市」「新鹿沼」「栃木」の各駅からJR線の都区内までの往復乗車券と、「池袋」もしくは「新宿」までの往復特急券がセットになった期間限定の割引きっぷで、都区内のJR線が乗り降り自由のフリーエリアとしてご利用いただけます。（※東武日光からの往路は下今市で乗り換え）

往路の特急は「スペーシアきぬがわ2号」（鬼怒川温泉8：13発→下今市8：33発→新鹿沼8：50発→栃木9：07発→池袋10：13着→新宿10：19着）の限定となりますが、復路のJR・東武直通特急は自由にお選びいただけます。有効期間は2日間ですので、都内への日帰りのおでかけはもちろん、一泊でのご旅行にもご利用いただけます。グルメスポットやテーマパークの周遊など気軽に都内を散策されるお客様に最適です。ぜひ一度、お試しください。

概要は別紙のとおりです。



△JR・東武直通特急用車両（左：JR485系、右：東武100系スペーシア）

「おはよう東武・JR都区内フリーきっぷ」の概要について

- 1 名 称 「おはよう東武・JR都区内フリーきっぷ」
- 2 発売期間 2006年10月1日（日）～2007年3月29日（木）
 ※ご利用日の1か月前から前日まで発売します。
 ※当日発売はいたしません。
 ※往復の特急列車の座席が確保できた場合にのみ発売いたします。
- 3 利用期間 2006年11月1日（水）～2007年3月31日（土）
- 4 発売箇所 東武線の東武日光、鬼怒川温泉、下今市、新鹿沼、栃木の各駅と発駅周辺のJRの主な駅のみどりの窓口設置駅、びゅうプラザ、提携販売センターおよび東武トラベルなどの主な旅行会社

5 設定内容

(1) 発売金額

発 駅	往復	着 駅	大人	小児
東武日光、 鬼怒川温泉、下今市	⇔	JR都区内 フリーエリア	5,900円 (7,800円)	2,950円 (3,900円)
新鹿沼			5,300円 (6,920円)	2,650円 (3,460円)
栃木			4,600円 (5,820円)	2,300円 (2,910円)

※（ ）内は着駅がJR新宿までの通常金額（特急料金を含む往復金額）です。

(2) 有効期間 2日間

(3) 設定内容

特急券 東武日光、鬼怒川温泉、下今市、新鹿沼、栃木のいずれかの各駅～池袋もしくは新宿まで（往復）

乗車券 東武日光、鬼怒川温泉、下今市、新鹿沼、栃木のいずれかの各駅～JR線都区内まで（往復）

※往路は「スペーシアきぬがわ2号」の普通車指定席が限定となります。降車駅は池袋または新宿になります。復路は好きな時間の「日光号」「きぬがわ号」「スペーシアきぬがわ号」のいずれかの普通車指定席がご利用になれます。乗車駅は池袋または新宿になります。フリーエリア内では、JR線の普通列車（快速含む）の普通車自由席が乗り降り自由にご利用いただけます。

